

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 (製品名)	silk
製品コード	
供給者の会社名称	APPLE TREE株式会社
住所	〒556-0005 大阪市浪速区日本橋4-5-9
担当部門	
担当者 (作成者)	
電話番号	06-6710-9061
ファクシミリ番号または電子メールアドレス	info@apple-tree.co.jp
緊急連絡電話番号	
推奨用途	
使用上の制限	3Dプリンタ用フィラメントとして
整理番号	

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類	区分に該当しない (分類対象外) か分類できない。
GHSラベル要素	
絵表示またはシンボル	非該当
注意喚起語	非該当
危険有害性情報	非該当
注意書き	非該当
GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性	取扱い時に発生した粉じんにはばく露すると皮膚腐食/皮膚刺激、発がん、呼吸器系障害、皮膚障害等が発生する可能性がある。 粉じんが発生した場合、粉じん爆発の可能性がある。 溶融物を扱う時に火傷するおそれ。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 化学名又は一般名	混合物	官報公示整理番号		CAS No.	濃度又は濃度範囲
		化審法	安衛法		
	PLA 乳酸重縮合物	7-2537	10-246	26100-51-6	>71.5%
	Pbat アジピン酸・ブタン-1,4-ジオール・テレフタル酸重縮合物	7-710	既存	60961-73-1	>3%
	改質剤 メタクリル酸・アクリル酸アルキル・メタクリル酸アルキル共縮合物	6-624	既存	25035-69-2	>5%
	PET ポリエチレンテレフタレート	7-1022	既存	25038-59-9	>20%
	添加剤	非開示	非開示	非開示	<0.5%

4. 応急措置

吸入した場合	過熱または燃焼によるヒュームを吸入した場合、新鮮な空気のある場所に移すこと。通常、他の措置は必要ない。症状が続く場合には、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	皮膚、髪に付着した場合、すぐに石鹸と大量の水で洗浄すること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。
眼に入った場合	眼に入った場合、流水で、瞬きしながら気を付けて洗浄する。もしコンタクトを装着していて、容易に取り外せるなら、取り外す。その後も洗浄を続ける。直ちに医師の手当てを受ける必要がある。
飲み込んだ場合	口をすすぎ、コップ1杯程度の水を飲む。通常、応急措置は必要ない。必要な場合、医師もしくは毒物管理センターに連絡すること。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	個人用保護具を着用すること。
医師に対する特別な注意事項	対症療法

5. 火災時の措置

適切な消火剤	水スプレー(水噴霧)、二酸化炭素(CO ₂)、泡、粉末消火剤
使ってはならない消火剤	利用可能な情報はない
火災時特有の危険有害性	熱分解は刺激性で有毒なガスと蒸気を放出することがある。
特有の消火方法	火災を拡大させないように、水噴射で、容器および周辺を冷却する。安全な場合、火災周辺から、容器を除去する。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	空気式呼吸器(SCBA)、眼や皮膚を保護する耐熱性の完全防護服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。 漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。 風上から作業して、風下の人を待避させる。
環境に対する注意事項	漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。 汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。 エアホースで、空気を吹き込む洗浄は行わない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	飛散したものを、粉じんを発生させないように、吸引等で掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。
二次災害の防止策	環境規制に従って汚染された物体および場所をよく洗浄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	強酸化剤との接触を避ける。 局所排気装置を使用すること。 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
安全取扱い注意事項	皮膚、眼、衣服との接触を避ける。 個人用保護具を着用すること。 容器を転倒させ落下させ衝撃を与えまたは引きずる等の粗暴な扱いをしない。 漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉じんや蒸気を発生させない。 使用後は容器を密閉する。 取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。 指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。 休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではいならない。 取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。
接触回避	『10. 安定性及び反応性』を参照。
保管	
安全な保管条件	容器は遮光し、換気の良い冷乾所に密閉して保管する。
安全な容器包装材料	内面をコートした缶、プラスチック容器、内面をコートしたドラム

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

化学物質名	管理濃度	許容濃度（ばく露限界値）	
		日本産業衛生学会 2021年版	ACGIH 2021年版
乳酸重縮合物	未設定	未設定	未設定
アジピン酸・ブタン-1,4-ジオール・テレフタル酸重合物	未設定	未設定	未設定
メタクリル酸・アクリル酸アルキル・メタクリル酸アルキル共重合物	未設定	未設定	未設定
ポリエチレンテレフタレート	未設定	未設定	未設定
粉じん(塵)	未設定	第3種粉じん(塵) 2 mg/m ³ (吸入性粉じん(塵)) 8 mg/m ³ (総粉じん(塵))	他に指定が無い微粒子 3 mg/m ³ (吸入性粒子) 10 mg/m ³ (吸引性粒子)

設備対策

溶融物では、屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。
取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具

呼吸用保護具
手の保護具
眼、顔面の保護具

防塵マスク
作業内容に応じた耐性のある保護手袋
側板付き保護眼鏡(必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡)
ソフトコンタクトレンズは刺激物を吸収して濃縮する可能性がある。作業内容によって、使用制限が必要である。
長袖作業衣

皮膚及び身体の保護具

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	固体（繊維状またはワイヤ状）
色	データなし
臭い	無臭
融点／凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	データなし
可燃性	消防法上の指定可燃物
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール／水分配係数	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	データなし
化学的安定性	通常、安定である。光により変質するおそれがある。
危険有害反応可能性	通常の処理ではなし。

避けるべき条件	高温と直射日光
混触危険物質	強酸化剤
危険有害な分解生成物	一酸化炭素(CO)、二酸化炭素(CO ₂)、窒素酸化物(NO _x)、硫黄酸化物(SO _x)

1 1. 有害性情報

急性毒性	
経口	データがなく分類できない。
経皮	データがなく分類できない。
吸入(気体)	GHSの定義における固体であり、区分に該当しない。
吸入(蒸気)	GHSの定義における固体であり、区分に該当しない。
吸入(粉じん、ミスト)	データがなく分類できない。
皮膚腐食性/刺激性	データがなく分類できない。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	データがなく分類できない。
呼吸器感作性	データがなく分類できない。
皮膚感作性	データがなく分類できない。
生殖細胞変異原性	データがなく分類できない。
発がん性	データがなく分類できない。
生殖毒性	データがなく分類できない。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	データがなく分類できない。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	データがなく分類できない。
誤えん有害性	データがなく分類できない。

1 2. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性 短期(急性)	データがなく分類できない。
水生環境有害性 長期(慢性)	データがなく分類できない。
残留性・分解性	データなし
生体蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	本成分はモントリオール議定書の付属書に列記されていない。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。
汚染容器及び包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

1 4. 輸送上の注意

国際規制	
国連番号	非該当
国内規制	
陸上規制情報	消防法の規定に従う。
海上規制情報	非危険物
航空規制情報	非危険物
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。 転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。 移送時にイエローカードの保持が必要。
緊急時応急措置指針番号	非該当

1 5. 適用法令

消防法	指定可燃物（合成樹脂類）（3,000kg以上）
毒物及び劇物取締法	非該当
化学物質排出把握管理促進法	非該当
労働安全衛生法	非該当

16. その他の情報

連絡先	APPLE TREE株式会社
引用文献	JIS Z 7252:2019 JIS Z 7253:2019 GHS対応ガイドライン 2019年6月（一般社団法人 日本化学工業協会） NITE メーカーSDS

記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではありません。なお、新しい知見及び試験等により改正される事があります。また、注意事項は、通常の取り扱いを対象としたものです。全ての化学製品には、未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願い申し上げます。